



大好きな阿古谷の 魅力を次世代へ！

池田 杏実さん (上阿古谷・25歳)

— PROFILE —

阿古谷小学校出身。町内および川西市、能勢町などで地元産のお米を使ったおむすびの販売のほか、令和6年能登半島地震の被災地でキッチンカーを使った支援活動にも尽力。

「コミュニケーションを 楽しみたい」

私は、上阿古谷で生まれ育ち、8か月ほど前から「あこたにっこ」というキッチンカーで地元のお米を使ったおむすび販売を仕事としています。

現在の仕事に繋がる出会いやきっかけはたくさんあったのですが、1つは接客業がとても楽しかったことです。高校を卒業してからこれまで、「自分が将来やりたい仕事ってなんなんだろう」と考えながら、色々なアルバイトを経験しました。その中で、お客さんとのコミュニケーションがとても楽しく、自分に向いているのかな、と感じるようになってきました。

「旅」に目覚めて広がった世界

2つ目は、19歳の時にアルバイト先の友人の勧めで何となく参加した「無人島ツアー」です。色々な人との出会いや知らない世界を知る楽しさに目覚め、全国各地を旅してみたいと思うようになってきました。

それからは、友人と国内各地にヒッチハイク旅行へ出かけたり、23歳の時には自転車で台湾1周旅

行に訪れ、たくさんの思い出があり、新たな出会いがありました。

地元・阿古谷の魅力を再認識

3つ目が、各地を旅する中で感じた「地元・阿古谷の良さ」でした。幼いころから、近所のおじいちゃん、おばあちゃんたちに見守っていただき、育てていただいたふるさとのために、これまでの経験を活かし、阿古谷のPRができるような仕事をしたいと考えました。

こうして思いついたのが、阿古谷のお米を使った「おむすび」のキッチンカーです。「こどものころから慣れ親しんだお米でおむすびを作って、みんなに食べてほしい」その思いで、約1年前に中古のキッチンカーを購入し、「あこたにっこ」を始めました。

地元の友だちやおじいちゃん、おばあちゃんたちも応援してくれ、今では、地域の行事などへの参加や道の駅いながわでの販売もさせていただけるようになりました。

これからも、キッチンカーで大好きな阿古谷の魅力を伝え、次の世代のこどもたちにもその魅力をつないでいけるような活動をしていきたいと考えています！

